

1月1日現在	前月比
男	13,869 △6
女	14,232 ▲19
計	28,101 ▲13
世帯数	5,729 △4

発行所
茨城県八郷町役場
発行責任者 岩本佳之
印刷所 やさと印刷所

八郷伝報

1月
NO. 187号
昭和46年1月15日

町民の皆さん新年おめでとうございませう。新しい年のはじめに当たってごあいさつを申し上げます。
私は、八郷町のもてる美



町長 吉田 次郎

農振法を軸に田園都市へ

大規模農道が着工になりました。農業面についても、農業近代化のための土地改良が各地域に実施あるいは計画されてまいりました。工場誘致については、公害

しい緑ときれいな空気、清い水と大地、そして太陽をいつまでも失いたくありません。むしろ、それを生かした町づくりである田園都

区に保育所をもつことができた。町道の改良舗装も部落のかたがたの積極的な協力により、順調に進んでいます。また、待望の



八郷町の夜明け

— 上曾峠から写す —

賀 正

輝かしき新春を皆様とともに迎えることができまして、心からお祝い申し上げます。



議長 原田 孟

急変する情勢に対処

の実施は私たちの希望を失ったこと。この道路が実現することによって、すでに実施が決定されている

重ねによりまして当町が優良町村として全国表彰の榮譽を受けることができました。皆さんのご協力ありがとうございました。

次に今年どのような事業が計画実施されるかと申しますと、第二次構造改善事業が指定になったこと

は、田園都市事業と農振法とをうまくかみ合わせた中で、可能な限りの事業を展開して行きたいと考えています。ご理解いただきたいと思います。

今年も、米の調整がきびしくおろされてまいりますが、農業関係者

と十分検討を加えて対処してゆく所存でございます。

町民の皆さん八郷町に住む誇りと自信をもって今年も前進してください。

私も年頭にあたり心を新たにしまして、責任ある町づくりに取り組んでまいります。

にとりまして、健康で幸せの多い年でありまして、うお祈り申上げてございさつといたします。

常盤高速道路と連絡し、京浜地区へ一時間以内で行かれることになりました。

新鮮な農産物が短時間にしかも多量に大都市へ運べることになり、流通経費の節減は火を見るより明らかです。

よって、普通作より果樹、園芸、畜産などの振興をはかり、農業経営形態の改善により収入増大は期待すべきものがあるかと思われま

かと思われま

また、道路が良くなりま

す。公害人手不足に苦しんでいる大都市の企業が進出してくる

ことにもなり、農外所得の途も開けてくるでしょう。

筑波連絡に開かれ天恵の地である当町としては、観光面に大きな「プラス」になることは何人も認めること

でしょう。

昭和四十四年度から実施された町道整備も、当初の

ものと信じております。国の農業に関する施策も農振地域に集中的におろされてまいります。

第二次構造改善事業の認定も大規模農道も農振地域なるが故に実施となったものです。町長としましては、田園都市事業と農振法とをうまくかみ合わせた中で、可能な限りの事業を展開して行きたいと考えています。ご理解いただきたいと思います。

議会の正、副議長変わる

議長に原田 孟氏

副議長に飯塚満貞氏

定例議会から

昭和四十五年最後の第四回定例議会は、十二月二十四日開かれ、二つの議案の可決と新しい正、副議長の選任を行ないました。

議会は午前十時から開会、五つの専決事件の報告のあと、一般会計補正予算など二つの議案が提案され、原案どおり可決されました。

つづいて議員提案による議会委員会条例の改正などを可決したあと、普通電話自動化の促進決議、一般質問がありました。

最後に、正、副議長、一部常任委員会の正、副委員長の辞職にともなう改選が行なわれ、新しい議長に原田孟氏、副議長に飯塚満貞氏が選ばれました。

可決された議案と新しい議会の構成は次のとおりです。

一般会計補正予算

○歳入……県支出金、諸収入で九百二十一万九千円

○歳出

▽国民年金被保険者名簿作製費に二十七万円

▽農業学園基礎研修補助金として十万円

▽駐車場設置補助金として十五万円

▽県営工事道路新設地元負担金補正増として四百五十万円

▽恋瀬川サイクリング専用道路新設工事請負費として五百三十万円

▽湖北環境衛生組合負担金補正減として二百万円

など

農業共済補正予算

専決処分報告

▽茨城県市町村職員退職手当組合の規約の一部を改正

▽小幡地内県道改修による

廃道の町道編入

▽館地内の土地改良事業にともなう町道の土地改良区編入

▽小幡地域の第二次構造改善事業にともなう町道のほ場整備地区編入

▽瓦谷地内の土地改良事業にともなう町道の土地改良区編入

議会の構成

議長 原田 孟

副議長 飯塚満貞

総務委員会

○田中 拓 ○手賀 寧

坂井浩蔵 馬立林蔵

岩瀬孝雄 原田 孟

教育民生委員会

○中村謙一 ○三輪秀男

田上嘉雄 宮城英一

飯塚満貞

産業経済委員会

○菊地茂雄 ○島田億蔵

鈴木重美 川井林平

菊地秀雄

まず示せ

正しい歩行は大人から

会合は“時間厳守”で!

会議、話し合いは、必ず予定時間内で終了するようにしよう

米の集荷実績

予約数量を下まわる

集荷実績

集荷業者別	予約数	集荷数	実績率
八郷農協	76,907.0	76,077.0	99
柿岡	9,701.0	9,600.5	99
小幡	10,677.0	10,381.0	97
穂瀬	12,600.0	12,710.0	101
恋瀬	8,769.0	9,325.0	106
瓦会	11,351.0	10,972.0	97
園部	10,653.0	10,434.5	98
林	13,156.0	12,654.0	96
小椋農協	9,538.0	9,725.0	102
中田商店	876.0	816.0	93
関商店	1,392.0	1,525.0	110
合計	88,713.0	88,143.0	99

昨年十二月二十三日現在で、米の予約数量に対する集荷実績がまとまりました。これまでの例ですと、予約数量より実績がオーバー

八郷町統計大会がさる十二月十六日、八郷公民館で開かれ、あたらしく八郷町統計調査員連絡協議会が結

統計大会 連絡協議会を結成する

調査員一三八名に感謝状

町長あいさつのおあと、今回の国勢調査にお骨折りをいただいた調査員一三八名に感謝状が贈られました。

に感謝状が贈られ、つづいて勲六等単光旭日章を受けた半田の関文吾さん、藍綬褒章を受けた下林の鈴木栄次郎さんに町長から記念品が手渡されました。また今回は一〇人の退職者があり、長い間の苦勞に対して感謝状が贈られました。

花ひらく国民年金

(1)



国民皆年金のかけ声で生まれた国民年金は昭和三十六年四月に発足

希望によって加入した高令任意加入者(明39・4・2と明44・4・1までの間に生まれた人)は、本年四月一日で一〇年の加入期間が満期になります。そして六五才に達したときから順次老令年金が支給されますが特に希望すれば六五才前か

ので、新たに改正された点や、すでに知られていた点、忘れかけていることなど復習の意味で、今月から二回にわたって、「発足一〇年にして花ひらく国民年金制度」のあらましをのせてみましょう。

六〇才からでも老令年金はもらえます

希望によって加入した高令任意加入者(明39・4・2と明44・4・1までの間に生まれた人)は、本年四月一日で一〇年の加入期間が満期になります。そして六五才に達したときから順次老令年金が支給されますが特に希望すれば六五才前か



園部中に 体育館が完成!

昨年6月28日に着工し、完成が待たれていた園部中体育館がりっぱに完成、さる12月22日、竣工式が行なわれました。

町から多数の 受賞者

「水と空気をきれいにする緑をたいせつに守ろう」とする、県林業協会主催の県林業振興大会が、さる十二月二十二日、水戸市県民文化センターで開かれ、町から農林大臣賞など多数の受賞者が出ました。

- 農林業振興大会
 - 二位 入江彦市(大増)
 - 三位 板敷敏朗(大増)
 - 農林大臣賞 板敷敏朗(大増)
 - 農林大臣賞 板敷敏朗(大増)
 - 農林大臣賞 板敷敏朗(大増)
- 町から多数の受賞者
 - 二位 入江彦市(大増)
 - 三位 板敷敏朗(大増)
 - 農林大臣賞 板敷敏朗(大増)
 - 農林大臣賞 板敷敏朗(大増)
 - 農林大臣賞 板敷敏朗(大増)

建物共済の 限度額が改正される

昭和四十五年産水稲、陸稲の共済金は、昨年十二月末に八郷農協各事業所及び小椋農協の貯金口座へ振り込まれました。

地区	水稲	陸稲
柿岡	1,038,310	1,172,126
小幡	1,787,590	482,335
穂瀬	1,566,390	921,772
恋瀬	1,253,560	1,117,886
瓦会	1,031,100	796,591
園部	1,154,720	1,818,940
林	1,368,010	1,573,380
小椋	1,339,940	624,607
合計	10,539,620	8,507,637

歳末たすけあい募金 共同募金

あわせて八十六万円に

昭和四十五年度の共同募金及び歳末たすけあい募金は、みなさんのご協力により目標額を超えることができました。共同募金は六十六万四千三百七十五円、歳末たすけあい募金は二十万四千三百円となりました。

二〇四人

- ▽老人ホーム入所者見舞 八千円(八人)
- ▽生活保護入院患者見舞 一万九千円(三八人)
- ▽心身障害者見舞 三万四千三百円(四九人)
- ▽心身障害者見舞 三万四千三百円(四九人)
- ▽心身障害者見舞 三万四千三百円(四九人)

二月の開設日

- 1日(月) 2日(火)
- 4日(木) 5日(金)
- 8日(月) 9日(火)
- 12日(金) 15日(月)
- 16日(火) 18日(木)
- 19日(金) 22日(月)
- 23日(火) 25日(木)
- 26日(金)
- 午前九時から午前十一時三〇分まで
- ▽ところ 八郷公民館

消防団恒例の出初式

「意気」を示す 団員八〇〇名が

八郷町消防団恒例の出初式が一月八日、八郷公民館グラウンドで盛大に行なわれました。出初式は、機械器具の点検を行ない万全を期すとともに、各団員の団結力を高め、強い消防精神を養成するために行なわれるもので、公民館グラウンドには、十一



整然と行なわれた分列行進

大規模農道八郷地区起工式 250名が出席して 盛大に行なう



広域管農道地農道整備事業として建設される大規模農道の八郷地区起工式が、県と新治・笠間間大規模農道期成同盟会が主催で、さる十二月二十三日、柿岡中

学校体育館で行なわれ、この農道は、新治、八郷、笠間の三市町村にまたがり、受益面積一五、〇二八ヘクタールという大規模なもの

期成同盟会会長 あいさつをのべる
で、基幹農道の設置による農業の近代化を目前とするものであります。今年、路内から芦穂地区公民館下までの三・五キロメートルを、舗装の表装を残して完成される予定です。起工式会場には、県の土木部長や農地部長など関係者や推進協力員二五〇名が出席、工事の安全と成功を祈り、神官による祭典が行なわれ、このあと、事業



高友百目鬼でのいっせい放水

中であいっせいに放水され、見物の人たちの拍手をあげました。なお、出初式における表彰者は次のとおりです。

日本消防協会長表彰

指揮官 倉持重男(下林)

県知事表彰

- 八郷ライオンズクラブ
- 二〇年以上勤続者
- 分団長 中島兵右衛門(小倉)
- 副分団長 真家哲一(柴間)

- 部長 相田敏(小見)
 - 吉田重信(中戸) 藤岡正男(宇治会) 出地延男(東成井)
 - 班長 野村一郎(鯉岡)
 - 大岡武一(中戸) 皆川浩行(東成井)
 - 団員 須藤茂一(吉生)
- #### 県消防協会長表彰
- 第二分団第一部
 - 指揮官 吉田広司(柿岡)
- #### 町長表彰
- 八坂神社 大枝正(柿岡)
 - 川井 清(柿岡) 宮川源一郎(柿岡) 宮川金一郎(柿岡) 加藤吉次郎(片野) 佐藤好夫(柿岡)
 - 足立弥三郎(小屋) 藤岡一男(太田) 大槻 繁(宮ヶ崎) 田谷野正男(宮ヶ崎) 足立修身(川又)
 - 分団 第一分団第一部 第二分団第五部 第四分団第一部 第四分団第五部 第五分団第一部
 - 部長 植木照夫(柿岡)
 - 小松浜之助(野田) 菱沼定夫(東成井)

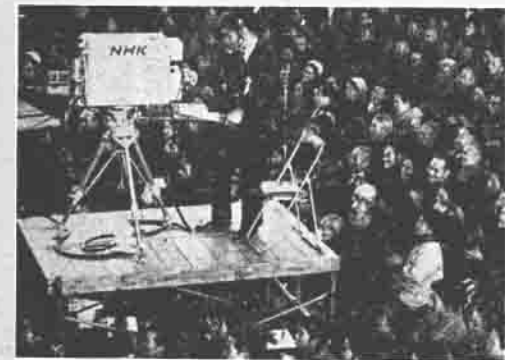
自動車ポンプ2台を購入 柿岡(新宿)と 小幡(下宿)に

町では、消防力の機動化を図るため、新しく消防自動車二台を購入、第一分団第二部(柿岡新宿)と第二分団第五部(小幡下宿)に受け渡されました。



これで消防自動車は柿岡に三台、小幡に二台、その他の地区に一台づつの計十一台となり、県下でも有数の消防力をもつことになりました。

「NHK」のど自慢に 延々と長蛇の列



「NHK」のど自慢の公開録画がさる12月27日行なわれ、柿岡中体育館は約1,700名の人たちでうずまいました。この録画の様子は、2月14日(日)午後0時15分から全国に放映されます。(写真はのど自慢のビデオ撮り)

四年に一度の町長選挙。町の政治をまかせる立派な人へ一票を投じよう。
◆新しい年が始まる。一年の計画を立て、計画にそった仕事をしたいものです。
◆不景気の到来を米の減反がきびしくなりそう。取り組む心構えが必要に。
◆部落から部落へ舗装道がのびる。舗装道への水は凍結し、交通事故の原因に

恵まれない人にと 現金1万円

軍人、軍属としてシベリアに渡っていた人たちが組織されている白樺会(会長小井戸正、会員八五名)から、恵まれない人たちに役立ててくださると、現金二万八千円が



贈られました。この白樺会は、戦友の霊をとむらい、きびしい世の

中をばけましあつて生きていこうとするもので、会員たちは、これからは心の一端としていくらかでも社会のために役立ちたいと語っています。町では、現金を会の意にそようさっそく歳末たすけあい募金にくり入れ、恵まれない家庭に配分しました。(会長から町長に現金が手渡される)

園部地区公民館に四〇枚の座ふとん
園部地区第二分団(代表友部豊吉)では、いっつも集会を行なう園部地区公民館に座ふとんが一枚もないのを見かね、お年寄りひとりひとりがお金を出しあい、四〇枚の座ふとん(二万五千円相当)を購入し、公民館に備えつけました。今まで、園部地区公民

館には座ふとんがなく使用者から購入が望まれていたが、この座ふとんは、お互いに暖かいところで気持ちよく学習しようというお年寄りたちの好意から、公民館を使用する人たちに貸し与えられ、たいへん感謝されています。また、お年寄りたちも、みんなが喜んでくれるのでよいことをしてよかったと満足そうです。



大相撲初場所
大相撲の初場所がやがてはじまる。むかしは「十日間裸で暮らすよい男」で、一場所十日間しかも一年二場所だった。いまは十五日間で六場所だから、目まぐるしい。場所ごとにお相撲さんが心技一体の快調とはまいるか、あつた。でも毎場所暇さえあればテレビにクグづけのファンにはありがたい。

横綱相撲
そこでもいつも思うのだが、相撲の手というか、かけ引きに変わり身がある。立ち合いにさっと身をかわし、まともにぶつからない。これであつたという間に相手を土俵にはわたり、後向きになったところを送り出す。下位のものや体力のないものには、これも奇手でおもしろい。けれどいやくも横綱や大関が、こんなごまかし手で相手の裏をかくのは、どうかと思えてならない。どうどうと立ち合って投げ飛ばしたり、寄り切つてこそ、力が入って思わすなり声もでる。

アニマル論
思えば変わり身のごまかし手は相撲界だけに限らない。産業経済界では、これがしょうと手段で、競争相手にあの手この手と変わり身を使う。四つんばいにして金もうけをたくらんでいる。

新年に思う

公民館長 田村 精

この国の国民総生産が六二兆円で、自由諸国第二位の経済大国になった。もちろんこれには輸出の伸びがある。値が安くて製品がよく輸出が伸びる。これを否定しない。

それでありながら、この国の経済人はエコノミックアニマルと国際経済界から動物あつかいにされている。悲しいかな、当たらずとも遠からずの感がしてならない。

だいたい企業は国民生活を豊かにさせようなどという観点から出発したものじゃない。まして慈善事業ではさらさらない。金もうけが眼目だ。それも共存共栄でなく、自分の企業さえ繁栄すれば……だからエコノミック・アニマルであるのも、あたり前だろう。

教育の仕事
その点では教育の仕事はたいへん違う。原理原則の研究や真理の探究には、小手先の変わり身は許されない。対象に四つに組んでかからないと、目的が果たせられない。

まして社会教育は、人間が相互教育という方法で、一生涯つづけなければならぬ重要な自己研究過程だ。激変する社会で生活の仕方を知り、教養を深める長距離競争だ。この意味から小手先の奇手などは、ぜんぜんありやうがない。わが子をせめつける、いわゆる教育ママはこまりものだが、同じアニマルでも、社会生活に對するエデュケーション・アニマルという異名を授けたいものだ。



昭和四十五年度新治郡消防法競技大会が十二月二十一日、新治村の新治中グランドにおいて開かれ、各町村から自動車ポンプの部、小型動力ポンプの部にそれぞれ一チームづつの計十二

郡操法競技大会

町の代表チーム

惜しくも二位に

チームが参加、日ごろ訓練された技を披露しました。午前九時、八郷町を先頭町村から自動車ポンプの部、小型動力ポンプの部にそれぞれ一チームづつの計十二

昭和三十五年新治郡消防法競技大会が十二月二十一日、新治村の新治中グランドにおいて開かれ、各町村から自動車ポンプの部、小型動力ポンプの部にそれぞれ一チームづつの計十二



見事なチームワークを見せた町代表チーム

が開始されました。

町の代表チームは、自動車ポンプが五番目、小型動力ポンプが三番目に競技を行ない、見事なチームワークを披露しました。

正午までに競技がとどきおりに終了、県消防学校の教官による慎重審査の結果、自動車ポンプ、小型動力ポンプとも惜しくも二位



剣道個人戦の決勝戦

町民武道大会

柔道・剣道・弓道に

熱戦を展開する

町の体育協会が主催で、さる十二月十九日、武道大会が行なわれ、一般、中学生、高校生二〇〇名が参加した。柔道、剣道、弓道の三種目に熱戦を展開しました。

大会は、両具審判長注意のあと、柔道、剣道は柿中体育館、弓道は柿中グラウンドで行なわれ、午前九時に各試合が開始され、団体戦や個人戦に各選手はすどい気合のもとに技を競い合った。

身障者スポーツ大会の感激

野田大 槻

忠

昨年、岩手県盛岡市において、国体に引き続き全国身体障害者スポーツ大会が開催されました。この大会には、皇太子殿下並びに妃殿下のご臨席をたまわりまことに力強い激励のことばをいただきました。一同強く感激し、ますます更生し、社会復帰の誓いをいっそう深く福祉増進に邁進する決意を新たにしました。

また、盛岡市短大園の女生徒三〇名が観客席の前において手話通訳な

は、茨城国体並びに身障者スポーツ大会が開催されましたが、そのときにはぜひともご恩返しをしなければならぬと、郷土の榮譽にかけても、すばらしい大会にしたいと今から考えているところで、

今年度の大会には本県から一〇名の選手が出場しました。それから、ボーイスカウト県連盟のかた二七〇名が、救護や接待などに協力、大活躍したのを、ぶさばに見して喜ました。三年後の昭和四十九年に開催されました。この大会には、皇太子殿下並びに妃殿下のご臨席をたまわりまことに力強い激励のことばをいただきました。一同強く感激し、ますます更生し、社会復帰の誓いをいっそう深く福祉増進に邁進する決意を新たにしました。

また、盛岡市短大園の女生徒三〇名が観客席の前において手話通訳な

飯田和之(南中) 個人戦 二年 ①宇田一彦(有明中) ②関 馨(柿岡中) ③野村保広(柿岡中) 二年 ①飯村殿(團部中) ②市村靖(有明中) ③松井信行(南中) 一年 ①高倉 功(南中) ②鈴木 正(南中) ③木村精一(南中)

柔道
団体戦 ①柿岡中E ②有明中A ③南中B、有明中

第18期老人大学入学式
新たに51名の老人大学生が誕生

第一八期・老人大学入学式が一月六日、老人福祉センターで行なわれ、新たに五十一名の老人大学生が誕生しました。

入学式は、来賓として土浦地方福祉事務所長を迎えて行なわれ、お年寄りたちは、あいさつの中に「老人の健康十訓」に真剣に耳をかたむけていました。

今年入学したお年寄りは、尊敬され親しまれるおじいさん、おばあさんになるために、しっかり勉強したいとほりきっています。これから六カ月間健康に気をつけて勉強にはげみ、全員そろって元気に卒業してほしいものです。

俳句 増子 海哉選

年賀状引き猪板面なる
一年を嬉しくつなく賀状受く
新年にて嫁きたる娘の御慶かな
ちよろちよろと唯の鼠や嫁が君

短歌 吉田 次郎選

ひさびさに友来りける初春の祝酒かわして往時を偲ぶ
大杉の遮る家並かけろへど雪の筑波に朝日かがやく
磯の香の岬の小径辿りつつ秋の日和を男鹿に訪ぬ

俳句 林 嶺月選

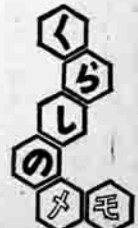
やがて嫁く日を持つ身も嬉し晴着縫ふ手の年の暮
母は夜なべか故郷を偲ぶ工事現場の冬の月
習い覚えた片かなまじり孫の賀状の知恵のあと

選者 詠

大塚 友部 ゆき江
真家 山下 桂州
細谷 金沢 翠柳
選者 詠

柴内 雨貝 博次
細谷 金沢 翠柳
柿岡 千田 政市

根小屋 島田 白帆
川又 前島 夢人
下林 鈴木 政月



座ぶとん
カバーの利用

座ぶとんカバーの古くなったものを、ポロ入れに使うとたいへん役に立ちます。また、たちくすなどを入れてスナップで止めておくのも一つの方法です。

インフルエンザ
ことしもまたカゼの本格的流行期がやってきます。一般にカゼといえ、ほとんどインフルエンザだといえます。カゼを引き起こすウイルスの中には、インフルエンザウイルスが一番頻度が高いので、カゼのことを単にインフルエンザといっているわけでは、カゼを防ぐにはどうしたらいいのか。カゼは一般に、感染したウイルスが、からだの抵抗力の弱ったときに発症するので、まず抵抗力をまですることが大切です。しかし、すでに体内に侵入してウイルスそのものを中和することも大事なことで、そのためには、予防接種をしておかなくてはなりません。

予防接種というのは、インフルエンザワクチンの中で、これはカゼが流行したところまでに接種をすませておかなければなりません。このワクチンの効果は約六カ月ぐらいたるから、毎年接種をうける必要があります。